

ワークとライフをつなぐ 働き方を考える

第Ⅰ部 基調講演

「ライフキャリアという考え方ーワークとライフをつなぐために」

平木 典子 IPI統合的心理療法研究所 顧問、元 日本女子大学 教授

第Ⅱ部 パネルディスカッション

＜パネリスト報告＞

「ワークとライフをつなぐ柔軟な働き方

ードイツ企業で普及するパートタイム・ジョブシェアリング」

田中 洋子 筑波大学 教授

「日本企業の柔軟な働き方をめぐる人事管理制度の課題

ードイツ企業との比較で考える」

松原 光代 PwCコンサルティング合同会社 主任研究員

「ワークとライフの相乗効果」

加藤 容子 椋山女学園大学 教授

日程

令和元年 12月 14日 (土)

13:00~16:30(受付開始 12:30)

参加費 無料(要申込み)

お申込み方法

メールにてお申し込みください

宛先: riwac@fc.jwu.ac.jp

※件名『シンポジウム申込み』

※氏名・連絡先を明記

会場

日本女子大学(目白キャンパス)

成瀬記念講堂



JR山手線 目白駅(バス5分)、副都心線 雑司が谷駅(徒歩8分)
有楽町線 護国寺駅(徒歩10分)



ワークとライフをつなぐ働き方を考える

<プログラム>

- 12:30 開場
13:00-13:05 開会の辞 大沢真知子(現代女性キャリア研究所 所長)
13:05-13:10 挨拶 大場昌子(日本女子大学 学長)

第Ⅰ部 講演

<基調講演>

- 13:10-14:10
「ライフキャリアという考え方ーワークとライフをつなぐために」
平木 典子 (IPI統合的心理療法研究所 顧問・元日本女子大学 教授)
14:10-14:20 休憩(10分)

第Ⅱ部 パネルディスカッション

<パネリスト報告>

- 14:20-14:45
「ワークとライフをつなぐ柔軟な働き方ードイツ企業で普及するパートタイム・ジョブシェアリング」
田中 洋子(筑波大学 教授)

- 14:45-15:10
「日本企業の柔軟な働き方をめぐる人事管理制度の課題ードイツ企業との比較で考える」
松原 光代(PwCコンサルティング合同会社 主任研究員)

- 15:10-15:35
「ワークとライフの相乗効果」加藤 容子(椋山女学園大学 教授)

- 15:35-15:40 休憩(5分)

<パネルディスカッション>

- 15:40-16:20 パネルディスカッション・質疑応答
コーディネーター 大沢真知子(現代女性キャリア研究所 所長)
16:20-16:30 閉会の辞 大沢真知子(現代女性キャリア研究所 所長)

平木 典子

IPI統合的心理療法研究所 顧問



IPI統合的心理療法研究所顧問。臨床心理士、家族心理士。津田塾大学英文学卒業。

ミネソタ大学大学院カウンセリング心理学修士課程修了。1991年～2005年 日本女子大学人間社会学部心理学科教授。

大沢 真知子

現代女性キャリア研究所 所長



南イリノイ大学経済学部博士課程修了。Ph.D.(経済学)。コロンビア大学社会科学。研究センター研究員、シカゴ大学ヒューレット・フェロー、ミシガン大学助教授等を経て、現職。主な著書に、『21世紀の女性と仕事』(左右社・放送大学叢書)等。

田中 洋子

筑波大学 教授



筑波大学人文社会系教授。ドイツの企業・労働史が専門だが、近年、研究対象を現代の雇用システムに拡大した。2015-16年にベルリン・フンボルト大学国際労働史研究所、2017-18年にハーバード・イェンチン研究で日独の比較労働研究を進めている。

松原 光代

PwCコンサルティング合同会社 主任研究員



PwCコンサルティング合同会社主任研究員。博士(経済学)民間企業や大学研究員、学習院大学客員

教授を経て現職。専門は人的資源管理、女性労働。主な著書に『ワーク・ライフ・バランスと働き方改革』、『ダイバーシティ経営と人材活用』(ともに編著)等。

加藤 容子

椋山女学園大学 教授



椋山女学園大学人間関係学部教授。博士(心理学)、公認心理師、臨床心理士。学生時代に将来のライフカ

リアの予期不安から、ワークライフバランス研究を始めた。現在はキャリアやストレスを切り口にして、組織の健康や生産性を高めるための心理コンサルテーションなどの臨床・研究活動を行っている。